

平成25年度 1学年通信

第25号

発行 大阪府立堺工科高校

072-241-1401

1年担任団
学年主任 下出豊勝

17日 後期授業開始
1時間目 後期始業式
以後6時間授業
系決定通知配布(予定)

航路

後期始業式は十七日

後期授業の開始は17日木曜日です。平常時間の開始です。遅れないようにしてください。始業式後六時間の授業があります注意してください。授業があります

明日から5連休

10/12日(土)~16日(水)



後期開始直後から二つの科目は系選択で系が決定後、選択授業に変わります。システムが変わったり、教室移動があったりしますので気をつけてください。

二期制のため、気分を入れ替えて後期の授業が集中できるように休みをつくることになったのです。普通の学期終了時には成績表を配布しますが、今日審査が終了したところなので成績は配布できません。後日後期授業開始後、成績通知をします。

前期末審査が今日で終了し、明日から秋休みに入ります。休日等も入れて五連休になります。気分を一新して後期の授業に取り組めるように休業日を作りました。後期開始後は授業内容が変わってきます。今以上に頑張ってください。

四月に入学し、新しい高校生活にも大きく慣れ、勉強を中心に考える人と、全く考えない人とに別れ始めています。

高校には原級留置というシステムがあり、欠点科目が三科目の場合は二年生に進級することができません。努力をすることが大切です。

明日から五日間休みがありますので後期の授業に向けて体調を整えてください。

17日系決定通知配布予定

暑い時期の衣替え

以前から連絡し、後期始業日から冬服の着用になる予定でしたが、現状まだまだ暑い日が続いています。完全な衣替えができません。現在移行期間として設定しています。ブレザー等の着用は自由になつていきますので、ご家庭でも確認下さい。

今後、早い時期に完全冬服着用時期になります。生徒はすぐに「クリーニング」に出しているといえます。この時期クリーニングはおかしいです。休み五日間で準備をしてください。

冬服は入学してから一ヶ月ぐらい着用したただけだったので、また新しい状態だと思えます。

制服は学校の歩く看板です。カッターシャツの裾をスボの中に入れ、ネクタイを丁寧に締める。これが常識。服装でヒトが評価され、学校が評価される。また、君たちの今後の進路にプラスになることが多い。

セーター、ベストは学校指定のものを着用するようになっていきます。指定以外は着用できません。

今回ベスト、セーターが購入必要な場合、担任に連絡下さい。

集会の大切さ

昨年毎月一回の学年集会を取り入れました。以前は緊張感が全く無い集会でした。中学校でもあまり注意を聞いていないことが続いていたのだと思います。

集会の大切さを知ってもらうのと、けじめをつけることで学年の取り組みとして担任や学年担当の先生方に協力していただき、学年集会を実施します。

集会の内容が残念な話でした。一週間ぐらいの間に一年生の中で生徒同士のトラブルが数件あり懲戒対象の生徒が出ました。また、教室移動で盗難事件も発生しました。集団の中ではそれぞれ価値観があったり考えはいろいろあります。それを尊重すること自分の考えをしっかりと表現することが大切です。

親の労働聞き書き

僕は今回、自分のお父さんがやっている仕事について聞ききました。父は営業をやっています。営業という言葉は聞いた、最初はあんまりどんな仕事か、わからなかったです。でも父からどんなことをやるか聞くと、とてもしんどそうでした。

仕事の大変なところは人とのつながりが大切であると答えてくれました。人との関係が悪いと賞品を買ってこないからです。仕事のやりがいや聞くと、商談が成立した時であると言っていました。仕事のやりがいがあると言ったことはよいことだと思えます。実際に聞いてみてどうだったかと聞くと、すべてにおいて厳しい仕事だと言っていました。とても大切な仕事だと思えました。父はしんどくない仕事はないと言っていました。僕もそう思いました。

今回父から聞いたことは、とても勉強になりました。

【夏休みの学年課題から原文】

文化祭の思い出

私の高校時代の文化祭の思い出は、50cm

オーバーのブラックバスを釣り部として展示したことです。私は釣り部に所属していました。文化祭で何か目玉となるものをやろうということで、50cmオーバーのブラックバスを水槽で展示しようということになりました。(ちなみに50cmを超えるバスは、メスだけです) まずは、水槽をキレイにしたところでいざ出陣。期待に胸をふくらませ部員全員で50cmオーバーが出るという野池に2週間通いつめました。結果は、50cmオーバーを2匹釣りあげることができ、ミッションクリア。文化祭当日は、大盛況だったのを覚えています。ただ今振り返れば、なんだかんだ言いながら、部員同士で自転車に乗って野池に行き、たわいもないことを話しながら釣りをするってとても幸せやうと感じています。



また、学生時代の友は損得勘定なく付き合える一生の宝物です。高校時代の友人とは毎年、お盆や年末に集まるのですが、集まったときには高校当時の気持ちにすぐに戻ることができます。生徒のみなさんも一生の友と学生生活の良い思い出をつくって下さいね。

四組担任 北浦孝彦

クラスも良いがクラブで参加